

～ ハラスメント防止研修会 ～

1

ハラスメントとは

“ハラスメント”とは、人格にかかわること、または教育・研究もしくは就学・就労にかかわることにおいて、相手の意に反する不適切な言動により、相手に不利益を与えたり、人としての品位や尊厳を著しく損なわせるすべての言動をいいます。

2

本学のハラスメント発生状況

被害を受けたとされる者	加害者とされる者	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
教職員	教職員	0	2	2	2
学 生	教職員	3	3	2	1
学 生	学 生	0	1	1	0
教職員・学生	教職員	0	1	0	3
合 計		3	7	5	6

セクシュアル・ハラスメント（1）

男女の一方の性を性的興味・関心の対象としてのみとらえ、相手にとって不快な行為や発言などを行うこと。

性に対する固定観念または差別意識に基づいて不快な行為や発言を行うこと。

セクシュアル・ハラスメント（2）

- ◇ 地位や権限を利用した性的な言動
 - ・ 研究活動を口実にデートにしつこく誘う
 - ・ 研究室内で不必要に個人指導を行う
- ◇ 就学・職場環境に悪影響を与える性的な言動
 - ・ 身体(肩, 背中, 髪等)を意図的に触る
 - ・ 性的な内容の手紙や電子メールを送る
- ◇ 性に関する固定観念や性別意識に基づく嫌がらせ
 - ・ 「女には仕事を任せられない」, 「男のくせに根性がない」などの発言をする
 - ・ 酒席でお酌を強要したり, カラオケのデュエットを強要する

アカデミック・ハラスメント（1）

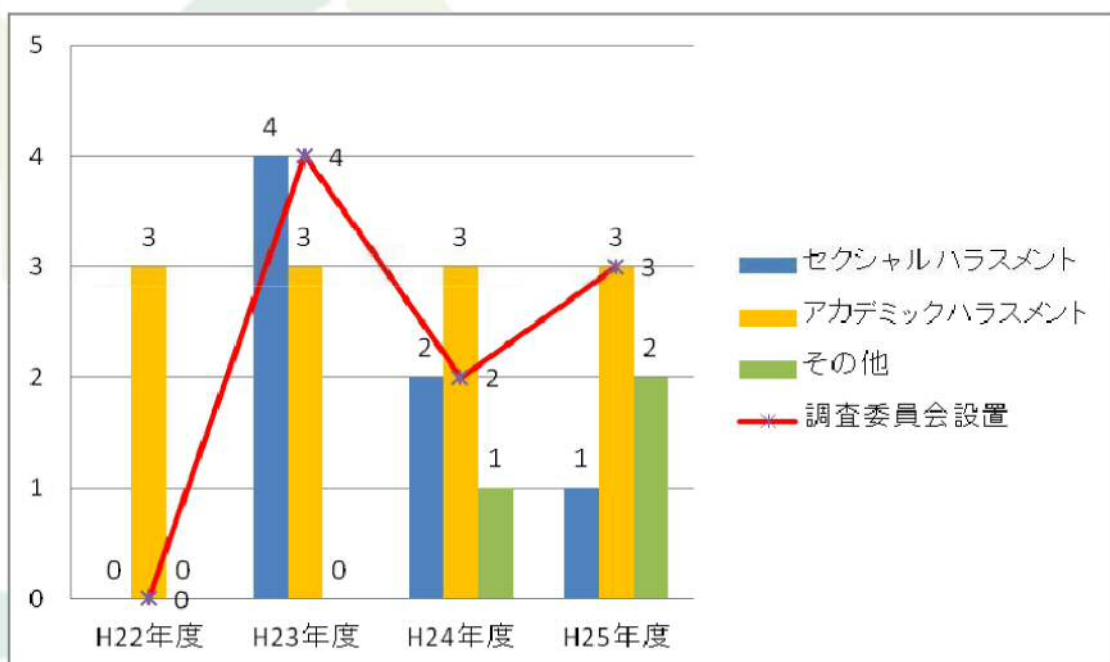
研究上, 教育上または職場での権限を乱用して, 研究活動, 教育指導もしくは労働に関係する妨害, 嫌がらせまたは不利益を与えることをいいます。

アカデミック・ハラスメント（2）

- ◇ 研究活動に関連したもの
 - ・ 適切な研究指導を意図的にしない
 - ・ 研究発表，論文作成等を妨害する
- ◇ 教育指導に関連したもの
 - ・ 常識的な教育指導の範囲を超えて厳しく叱責する
 - ・ 指導を行わない，研究テーマを押しつける等本人の自主性を認めない
- ◇ 就労に関連したもの
 - ・ 暴力的な言動，人格を傷つける言動，悪口・中傷等を言う
 - ・ 正当な理由がないのに退職を促したり，示唆したりする

1

本学のハラスメント発生状況



8

他大学でのハラスメントの状況 (1)

A大学	2013年4月6日	男性教授 (40歳代)	セクハラ	部下の女性教員にセクハラ行為を繰り返していた問題で、男性教授は、2010年11月から1年以上にわたって女性教員の体を触ったり、飲食にしつこく誘ったりしたほか、不適切な内容の発言を行ったり、メールを送信したりした。さらに、長時間の打ち合わせを頻繁に行い、私的な話題を持ち出した。	停職6か月
B大学	2013年6月15日	男性教授 (50歳代)	セクハラ アカハラ	指導する女子学生1人に対するセクハラ行為で、同氏はこの女子学生を含む複数の学生に大声で怒鳴るといった行為も日常的に行っていた。男性教授は2011年4月と7月の2回、居酒屋やカラオケ店で女子学生の方を肩を抱くなどのセクハラ行為をした。いずれも研究室の宴会だった。 感情的に怒鳴るなどのアカデミックハラスメント(アカハラ)は研究室の学生に日常的に行われていた。ふさぎ込んだり、精神的に追い込まれたりする学生もいたという。	停職3か月
C大学	2013年8月8日	男性准教授 (40歳代)	アカハラ	講義を学期途中で打ち切って院生に単位を取らせないなどのアカデミック・ハラスメントを行った問題で、「(院生の能力の)レベルが達していない」との理由で、担当する前期の講義を5月中旬に打ち切り、院生3人が単位を取得できなかった。また、自らの研究室に所属していた中国人留学生2人に複数回、他の学生の前で「頭が悪いなどと言って苦痛を与えた。研究室の院生や学生計14人全員に対して、毎日午前9時から夕方まで研究室に滞在し、研究活動をメールで報告するよう強要していた。	停職2か月
D大学	2013年11月9日	男性准教授 (40歳代)	セクハラ	女子学生にメールをしつこく送るなどした問題で、2012年末から2013年4月、指導していた当時3年生の女子学生に交友関係をたずねたり、外出に誘ったりする内容を複数回送った。授業中に必要以上に接近することもあった。女子学生が大学に相談し発覚した。	出勤停止 約5ヶ月

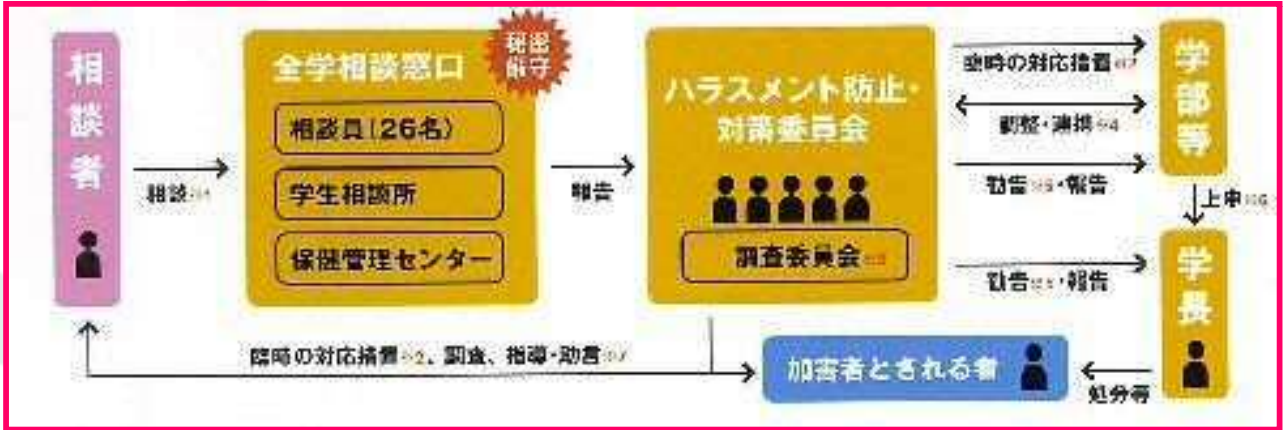
他大学でのハラスメントの状況 (2)

E大学	2014年1月7日	男性准教授 (50歳代)	アカハラ	学生にアカデミックハラスメント(アカハラ)行為をしたという問題で、同氏は、2012年6月ごろ、担当する2科目の授業で「成績に反映させる」と発言し、授業とは直接関係のないイベントとその練習への参加を特定の学生に強要した。1人の学生が同月、学内のハラスメント相談窓口にて被害を申し立てて発覚した。	戒告
F大学	2014年8月6日	女性准教授 (不明)	アカハラ	学生にアカデミックハラスメント(アカハラ)行為をしたという問題で、2012年10月、男子学生に学内で私的な用事に24時間以上付き合わせたり、研究と関係のない情報収集をさせるなどした。学生は同月、大学へ相談。ハラスメント防止委員会が昨年5月まで調停したが不調に終わり、その後の聞き取り調査などからアカハラ行為があったと判断した。	減給(平均賃金1日分の2分の1)
G大学	2014年11月20日	男性教授 (40歳代)	パワハラ	部下の教員5人にパワーハラスメントや暴言を繰り返した問題で、2012年1月から13年8月、同じ研究室の助教や講師の男性4人と女性1人に対し、退職や休日出勤を強要したり、長時間にわたり叱責、侮辱したりした。女性に対し、「結婚は三角、出産はバツ」との趣旨の発言もあったという。5人のうち2人が退職した。 同氏は大学の調査に対し女性蔑視発言を認めたが、他の行為については「指導の範囲内」と説明したという。大学側は同氏を論旨解雇とすることを決め、退職願を書くよう勧告したが、本人が拒否したため懲戒解雇とした。	懲戒解雇

本学の対応

“ハラスメント” にあったら・・・

- ◇ 一人で悩まない
- ◇ 相談窓口にご相談する
- ◇ 記録を残す



～ 相談から解決までの流れ ～

ハラスメントのwebページ

ハラスメントに関する相談員

所属部局	職名	氏名	性別	電話	E-mailアドレス
人文学部	准教授	栗原 剛	男	083-933-5218	kurihara@yamaguchi-u.ac.jp
"	教授	柏木 寧子	女	083-933-5219	kashiwg@yamaguchi-u.ac.jp
教育学部	准教授	阿濱 茂樹	男	083-933-5392	ahama@yamaguchi-u.ac.jp
"	准教授	田中 理絵	女	083-933-5442	ta-na@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属山口小学校)	教諭	藤井 大介	男	083-933-5950	d-fuji@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属山口中学校)	主幹教諭	白地 太	男	083-922-2824	shiraji@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属光小学校)	主幹教諭	徳田 修二	男	0833-78-0124	s-tokuda@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属光中学校)	教諭	西村 優子	女	0833-78-0007	nishiyu@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属特別支援学校)	養護教諭	松村 淳子	女	083-933-5482	himawari@yamaguchi-u.ac.jp
"(附属幼稚園)	教諭	大森 洋子	女	083-933-5960	youko-o@yamaguchi-u.ac.jp
経済学部	教授	立山 祐毅	男	083-933-5550	tateyama@yamaguchi-u.ac.jp
"	准教授	新屋敷 恵美子	女	083-933-5545	shin1210@yamaguchi-u.ac.jp
理学部	准教授	倉富 要輔	男	083-933-5658	kuratomi@yamaguchi-u.ac.jp
"	准教授	永高 真理子	女	083-933-5746	nagashim@yamaguchi-u.ac.jp
医学部	助教	大津山賢一郎	男	0836-22-2236	otsuyama@yamaguchi-u.ac.jp
"	講師	古元 礼子	女	0836-22-2213	furumotoh@yamaguchi-u.ac.jp
工学部	教授	羽野 光夫	男	0836-85-9435	hano@yamaguchi-u.ac.jp
"	助教	熊切 泉	女	0836-85-9663	zumik@yamaguchi-u.ac.jp
農学部	准教授	荒木 英樹	男	083-933-5920	ahide@yamaguchi-u.ac.jp
共同獣医学部	助教	三宅 在子	女	083-933-5913	amiyake@yamaguchi-u.ac.jp
医学部附属病院	准教授	藤井 康彦	男	0836-22-2646	yfuj@yamaguchi-u.ac.jp
"	助教	名尾 朋子	女	0836-22-2248	nao@yamaguchi-u.ac.jp
"	診療放射線技師	増崎 亜希子	女	0836-22-2627	narazaki@yamaguchi-u.ac.jp
企画戦略部国際・地域連携課	副課長	渡邊 早苗	女	083-933-5444	sanaew@yamaguchi-u.ac.jp
経済学部	事務長	山根 信二	男	083-933-5502	syamane@yamaguchi-u.ac.jp
医学部総務課	係長	田中 美佐恵	女	0836-22-2007	kawamu33@yamaguchi-u.ac.jp

学生相談所、保健管理センターでも相談を受け付けます。

学生相談所	吉田地区 083-933-5024	常盤地区 0836-85-9015
保健管理センター	吉田地区 083-933-5016	常盤地区 0836-85-9041 小串地区 0836-22-2081

リスク管理としてのハラスメント対策

1件のハラスメントでも 大学の信用は失墜します

- ◇ 相手を尊重し、相手の立場に立って行動する。
- ◇ 自分ではそのつもりがなくても、相手を傷つけることがあることを認識する。
- ◇ 自分の価値観だけで判断せず、コミュニケーションを大切にする。

ご清聴いただき
どうもありがとうございました

